



日耳鼻医会 FAXニュース

平成27年11月9日発行 第232号

◎平成27年度医会長協議会のご案内

下記の通り医会長協議会を行いますのでご出席のほど宜しくお願い致します。

記

【日時】平成27年11月29日(日)

【会場】ベルサール八重洲(中央区八重洲1-3-7)

八重洲ファーストフィナンシャルビル2階

【会次第】

第1部 医会長協議会 午後0時30分～2時30分

※報告事項 1.活動報告 2.第40回臨床家フォーラム報告
3.第41回臨床家フォーラム案内 4.公立学校レセプト調査
中間報告 他

※協議事項(フリーディスカッション)

成人難聴者の補聴器装着への啓発活動について
(補聴器に関するアンケート調査を中心に) 他

第2部 講演 午後2時30分～3時30分

講師 関谷芳正先生 関谷耳鼻咽喉科(名古屋市)

演題 「耳鼻科医が向き合う補聴器」(仮題)

第3部 懇親会 午後3時40分～5時

会費 9,000円

◎補聴器に関するアンケート中間報告

10月初旬、上記アンケートをお願いしましたが、多くの方から回答を頂きました。集計途中ですが、10月末までに集計できた402人の概要を報告いたします。

※医療施設形態

無床診療所341(84.8%) 有床診療所16(4.0%) 耳鼻科単科
病院18(4.5%) 他科併設病院15(3.7%) 不明12

※年齢構成

～30歳代 11(2.7%) 40歳代 64(15.9%) 50歳代 141(35.1%)

60歳代 109(27.1%) 70歳～ 72(17.9%) 不明6

402名のうち 学会認定補聴器相談医253(62.9%)

※補聴器外来 有り164(40.8%) 無し233(58.0%) 不明5

※補聴器店への情報提供書

良く書く104(25.9%) 時々書く232(57.7%) 書かない59(14.7%)

※紹介先 補聴器専門店330(88.5%) 眼鏡併設店15(3.7%)

患者一任50(12.4%) 不明7

※補聴器のフィッティング(複数回答)

自院で行う98(24.4%) 店に任せる320(79.6%) 不明1

※補聴器装着後のフォロー(複数回答)

自院で行う119(29.6%) 店に任せる294(73.1%) その他19

※難聴を訴えてきた患者への通常行う検査(複数回答)

標準純音聴力検査 99.0% 標準語音聴力検査 48%

内耳機能検査 13.2% 耳鳴検査 12.7% テンパノトリ 3.5%

その他 ABR 耳音響反射 耳管機能検査など

設問に対しても多くの意見を頂いていますが、紙面の都合上割愛致します。詳細は会報「かがみ」に掲載予定。

■唐澤祥人先生 旭日大綬章受賞祝賀会

10月25日 東京都医師会主催で開催

当会元顧問唐澤祥人先生はご存知の通り日本医師会会長職をはじめ多くの業績を挙げられたことに對し旭日大綬章が授与され、10月25日(日)、帝国ホテルで東京都医師会主催で旭日大綬章受賞祝賀会が、国会議員、行政、医療関係者など約400名の参加して開かれた。当会からは中澤宏副理事長が出席した。

東京都医師会長尾崎治夫先生の挨拶の後、来賓の祝辞では、改めて唐澤先生の心の広さや素晴らしい人柄が偲ばれた。最後に30年来の友人であるという歌手の吉幾三さんが家族代表の様なお礼の言葉を述べ、和やかな雰囲気の中に祝賀会は終わった。

■日本小児科医会創立30周年記念式典

11月1日 ホテルオークラで開催される

公益社団法人日本小児科医会は昭和59年5月に創立され、また本年4月に公益社団法人として登記された。これを記念して創立30周年記念式典と祝賀会がホテルオークラで、国会議員はじめ関係団体、小児科関係者および日本眼科医会など日本臨床分科医会の代表者が出席し盛大に開催された。当会からは伊東祐久理事長が出席。

松平隆光日本小児科医会会長が小児科医会設立の経緯と現在取り組んでいる「成育基本法制定」への強い決意を込めて挨拶。厚労大臣、日医会長、東京都医師会会長の祝辞の後、「わが国の小児保健・医療の課題」と題して日本小児科学会会長で国立成育医療研究センター理事長の五十嵐隆先生の記念講演があった。

記念式典の後、祝賀会に移り、尾辻秀久・武見敬三・羽生田俊参議院議員が挨拶、成育基本法成立への来年の通常国会での成立への決意を述べた。

＝解説「成育基本法」＝

胎児期から新生児期、乳幼児期、学童期、思春期を経て次世代を育成する成人期まで至る「人のライフサイクル」の過程に生じるさまざまな健康問題を包括的に捉え、

これに適切に対応するために必要な法律と位置づけた。

成育過程にある者の保健、医療、福祉の提供を支援するための施策を国、地方公共団体に求めている。基本理念として、多様化する保健、衛生、生活環境等に関する需要に的確に対応するために国、地方公共団体、関連施設の有機的な連携の必要性が記載されている。これを具体化するために、国の財政的措置の必要性、健康の増進及び福祉の向上を図るための「成育基本計画」の作成とそれを審議する「成育医療等協議会」の設置が成育基本法総則に記述されている。

高齢者に対しては、昭和57年老人保健法が制定された。小児にあっても老人保健法を参考にして、子ども自身が健全に成長していけるような環境作りと、子育てを社会全体で支えていくシステムを早急に作る必要がある。

■“コウノドリ”の綾野剛が、厚労省のポスターで風疹ワクチン接種を呼びかけ

厚労省は、先天性風疹症候群(CRS)の対策として、妊娠前の夫婦らに風疹ワクチンの接種を呼びかけている。そのポスターに、産科医療を取り上げたドラマ「コウノドリ」に主演中の綾野剛さんに声がかかり、綾野剛さんが塩崎大臣にポスターを手渡した。ポスターは「風しん 厚生労働省」で検索の上、ダウンロードできる。

astellas

経口用セフェム系製剤
日本薬局方 セフジニルカプセル、セフジニル細粒

【商品性状】
細粒小児用10mg
50mg
100mg

【効能・効果】
【用法・用量】
【禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意】
等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

CFDN

セフゾン Cefzon

製薬販売 アステラス製薬株式会社
東京都豊島区豊島3-17-1
【印刷所】本社/東京都中央区日本橋本町2-5-1
2013年4月作成、89×127mm

発行 (特)日本耳鼻咽喉科医会
〒104-0031東京都中央区区京橋2-11-8全医協連会館5F
TEL(03)5524-5230 FAX(03)5524-5228
HP: http://www.jenti.or.jp E-mail jimu@jenti.or.jp
当会へのご意見ご要望ご提案をお寄せ下さい